



2012～2013 年度
国際ロータリー会長
田 中 作 次

Weekly Report Niigata



2012～2013 年度
新潟ロータリー会長
下 岡 正 八



奉仕を通じて 平和を

2012～13 年度 国際ロータリーのテーマ

新潟 RC 3月第3例会 (2013.3.19) No.2985

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 下岡 正八会長挨拶

インターパーソナルコミュニケーション

我国では人間理解をどのようにしているのでしょうか。人間学的アプローチという研究目標には二つの基本的態度が存在と、以前に述べました。態度Ⅰ 認識主体「主観」である自己を研究過程から厳密に分離し、研究対象である他者を対象化し、非人格化して(物にして)認識しようとする。ことで、「客観的」な研究を目指すことが目標のようです。日本人の多くは、自然科学的な研究方法のみが、また計測可能な客観的事実のみが学問の対象になるという考えのもとに育てられています。つまり、事実についての科学的知識のみで人間がどのように行為すべきか十分に決定し、と考えています。それは自由ですが、それが正しいかどうかは別です。態度Ⅱ 自己から研究対象を分離せず、むしろ二者間の相互作用の検討こそ、認識の武器とし、人間理解の非人格化を拒否し、人と人が出会うときに生じる様々な感情の相互作用を含む生き生きとした認識を重視することです。つまり態度Ⅰのような科学的法則はないのです。教えるというより、それぞれが経験を積み重ねて学習し取得することです。態度ⅠとⅡは実質的にまったく異なる結果であるのに、一般社会ではほとんどの人が間違いをしていないのは何故か、これが私の研究テーマなのです。

(3) ゲストの紹介・挨拶

2004～05年度 5100地区オレゴン交換学生、
アダム ヤングさん お友達 カルメンさん



(4) ビジター

松本英明君 (浪江 RC)

(5) 退会ご挨拶

榑新潟三越伊勢丹 鷹野 正明君

清水建設榑新潟営業所所長 浜田 晃司君

(6) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(榑熊 紀雄委員長)

榑熊 紀雄君

米山奨学会寄付発表(徳永 昭輝委員長)

菊地 武人君 浜田 晃司君

徳永 昭輝君

(7) ニコニコボックス紹介 (横村 正一委員長)

- ・濱田 禎文君 この度、3月28日付で東京支社に異動することになりましたキリンビールの濱田です。2年半という短い間ではございましたが、新潟ロータリークラブの皆様には何かにつけて大変お世話になりましたことを心より御礼申し上げます。親睦委員やプログラム委員では、ご迷惑の掛けっ放しでしたが、皆様からご協力・ご指導をいただき何とか務めさせていただくことが出来ました。私の後任(中島)は遅くとも5月には入会させていただきたいと考えております。最後になりましたが、新潟ロータリークラブ様の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。本当に有難うございました。
- ・浜田 晃司君 急遽、転勤になりました。お世話になりました。
- ・鷹野 正明君 歴史と伝統の新潟ロータリーの2年間で誇りに思い、本店へ戻ります。いろいろとお世話になり、ありがとうございました。
- ・道端 順治君 54歳のワイン、いただきました。ありがとうございました。
- ・吉田 和弘君 結婚記念日のお花いただきました。ありがとうございました。ついでに娘が高校入試を突破しました。ホッとしました。
- ・山田 眞君 先週のホワイトデーに結婚記念日のお祝いをいただきました。夫婦で初めて迎えた新潟の冬でしたが、雪もあまりふらず、それほどしんどい思いもせず、春を迎えられたこと、そして新潟女性に惑わされず無事結婚記念日を迎えられたことを嬉しく思い、ニコニコ致します。

・山本 正治君 新潟医療福祉大学の卒業式、無事終わりました。式辞ではJTBのことを紹介させていただきました。ホームページの学長メッセージに載せましたので検索いただければ幸いです。これからしばらくヒマになりますのでロータリーに頑張ります。

・本間 彊君 本日、新潟市土産品コンクールで新潟市長賞(最高賞)を頂きました。商品名はこしひかりの米粉を使い、塚田牛乳のまぼろしのバター?を主原料にして「お米ほろほろ」というお菓子です。皆様の陰に陽に支えられて頂いているおかげと心より感謝申し上げます。

(8) 幹事報告(宇尾野 隆幹事)

(9) ローターアクト「世界週間」に因んで

塚田正幸RA委員長

第25回全国ローターアクト研修会に参加して
高橋清文地区RA委員

(10) 本日の出席率 71.96 %

(2週間前メーク後 84.89 %)



「世界ローターアクト週間」とRA活動について ローターアクト委員長 塚田正幸

世界で最初に設立されたRAC(ローターアクトクラブ)は1968年3月13日米国ノースカロライナ州ノースシャーロットRACです。そして日本で最初に設立されたRACは同じく1968年埼玉県国際商科大学RAC(現在の川越RAC)です。

RACとは18~30歳の若年成人を対象に、個々の能力の開発に当たって役立つ知識や技能を高め、それぞれの地域社会における物質的あるいは社会的なニーズと取り組み、「親睦と奉仕活動を通じて」全世界の人々の間に、よりよい信頼関係を推進するための機会を提供することで、RCが提唱する世界的な団体です。

1993年RI理事会は、RAの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を「世界ローターアクト週間」に指定しました。

2560地区には現在8RACがあります。上越分区、中越分区、下越分区の3分区があり、上越分区には新井、高田、中越分区には三条、白根、長岡東、下越分区には新発田、新潟南、新潟の各RACがあります。夫々会長、幹事、会計がいて、更にRCと同様に地区RA代表、

地区運営委員会には幹事、会計、地区大会実行委員長、地区協議会実行委員長、各分区代理がいます。

新潟RACの事に関して触れますと、創立は1970年9月1日。1990年創立20周年記念誌に256地区(当時は群馬、新潟両県が一つの地区で256の3桁だった)原 猛ガバナーの祝辞に『新潟クラブ誌を拝見させていただきましたことによりますと、昭和44年、小川種太郎会長年度に、伊藤パストガバナーのご指導で、初めてローターアクト委員会が新潟クラブに設けられ、翌45年、田中堅太郎会長年度に、大谷正雄ローターアクト委員長の熱心なご指導により、1970年9月1日創立されました。10年後の昭和55年10月26日に、創立10周年の式典を挙行され、「つくし」を発行なされたと書いてあります。』(祝辞より抜粋)。

(注)「つくし」とは新潟ローターアクトクラブ会報の名前で当時毎月発行していた。

地区内で一番古いクラブですが、設立当初は会員数も25名ほどと大勢で(ロータリー会員企業のほか多くの一般企業から参加)、様々な委員会があり活発な活動を行っていました。またスキー、水泳、ドライブ、ハイキング等若いエネルギーを存分に発揮していたようです。

残念ながらこの10数年会員数は7名~10名程ですが、新潟RCの遺伝子を受けて活動はきちんと行っています。幸いな事に今年度はスタート時に会員が12名に増え女性会員も5名になり、活動し易いありがたい構成になりました。

何人かのアクト会員が会社の上司に入会を勧められて初めて例会に出たら、何やら鐘を叩いて、皆で変な歌を歌い、訳の分らぬ標語を唱和、おかしな宗教団体か?と不安に感じたそうです。ただ卒業する時にRACの感想を聞くと、自分の仕事では出合わない様々な業種の同世代の人達と知り合せて、色々な奉仕活動を実践する事が出来て良かったと言います。

今年度は既に4回様々な分野の講師を招いて講演を聞き、新しい知識を広めています。新世代すなわちこれからの社会を担ってゆく若い彼らに是非皆さんの応援をお願いします。

参考資料 1972年頃のRAC会員の所属企業名(順不動 当時の名称)

(株)丸新石油、新潟マツダ自動車(株)、新潟大学医学部学生、(株)大谷商会、

(株)大和新潟店、(株)小林力三商店、(株)第四銀行、(株)高助商店、(株)北陸銀行

新潟交通(株)、十条木材(株)、滝沢運送(株)、第一建設工業、日高商事(株)、

安田信託銀行、新潟青年会議所

尚掲載の写真は2月19日(火)行われた例会。講師は「BBガールズ(ベールボール)普及委員会」の頓所代表。三条、新発田、新潟南各RACからも参加者あり。また新潟クラブの内山清さんが飛び入りで参加。プロが使うカメラで記念写真を撮ってもらいました。感謝!